【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成18年11月2日(2006.11.2)

【公表番号】特表2005-539258(P2005-539258A)
【公表日】平成17年12月22日(2005.12.22)
【年通号数】公開・登録公報2005-050
【出願番号】特願2004-536515(P2004-536515)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｂ　6/293　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　6/00　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　6/42　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｂ　6/28　Ｄ
Ｇ０２Ｂ　6/00　３１１
Ｇ０２Ｂ　6/42

【手続補正書】
【提出日】平成18年9月12日(2006.9.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
結合部（２０）と、
少なくとも１つの入力ポート（１６）と、
複数の出力ポート（２０、２２）と、
損失素子（１４）と、を備え、
前記少なくとも１つの入力ポートは導波路（１２）により前記結合部に結合され、
前記複数の出力ポートは複数の導波路により前記結合部に結合され、
前記損失素子（１４）は前記波長分割多重方式カプラの温度感度に整合するフィルタ特性を有し、そして出力ポートのひとつにパワー出力を調整して温度変化に対して所望の分割比に維持する、
波長分割多重方式カプラ。
【請求項２】
前記損失素子（１４）は、温度関数としてシフトする阻止域（６２）及び通過域（６０）を含むフィルタ特性を有する、請求項１に記載の波長分割多重方式カプラ。
【請求項３】
波長分割多重方式カプラの温度感度係数を決定するステップと、
前記波長分割多重方式カプラの少なくとも１つの入力ポート（１６）に光源（２４）からの光を通過するステップと、
前記波長分割多重方式カプラの複数の出力ポート（２０、２２）からのパワー出力を温度関数として調整するステップと、を含み、
前記パワー出力は前記複数の出力ポートのうち少なくとも１つにある損失素子（１４）により調整され、前記損失素子は前記波長分割多重方式カプラの温度感度に整合するフィルタ特性を有する、方法。